

平成25年5月28日

徳島大学病院ホスピタルギャラリーbe 展示のご案内

徳島大学病院[病院長：安井 夏生（やすい なつお）]では、ホスピタルギャラリーbeにおいて、「大林敏子 ミニチュア・アート展」を開催しています。

## （報道概要）

巧に作られた小さなパーツの数々。作家・大林敏子さんが幼少の記憶を辿ったノスタルジックな昭和の風景から、テレビ番組のセットを再現した新作まで、手作りの温もりに満ちた作品は、精密描写のような建築模型ではなく、ふわっと軽やかなパステル画を思わせるミニチュア・アートです。

ミニチュア・アートの神髄は、卓に乗るほどのサイズながら妥協のない再現性にあります。ぜひ、目を凝らして隅々までご覧ください。ビール瓶のラベルから雑誌の綴じ込み付録、黒板に書かれた図や文字、果てはたこ焼きにふりかけられた青のりまで、途方もない作業の積み重ねによって完成していることにお気づきになるでしょう。

ミニチュアとはいえ、工程は原寸のセットを組む場合と同じです。設計し、床を作り、柱を立て、板を切り壁を作りクロスを貼る。窓枠をはめ、瓦で屋根を葺き、なおかつ、机や椅子をはじめ、暖簾から金魚すくいの網まですべて作家一人が完結させるのです。この精緻な作業に根気が必要であることを私たちは知っています。

ミニチュア・アートを単に「縮小の美」として片付けられないのは作品と同時に地道な作業の痕跡を見ているからなのかも知れません。

## 記

1. タイトル：大林敏子 ミニチュア・アート展
2. 期間：平成25年5月27日(月)～平成25年9月28日(土)
3. 場所：ホスピタルギャラリー「be(びー)」  
(徳島大学病院西病棟1階ロビー)
4. 主催：徳島大学病院
5. 協力：武蔵野美術大学

※添付資料（ポスター）をご参照ください

このことにつきまして、報道くださいますようお願いいたします。

## お問い合わせ先

部局名 徳島大学病院

責任者 病院長 安井 夏生

担当者 総務課広報・企画部門 西野 陽子

電話番号 088-633-7463

メールアドレス ynishino@tokushima-u.ac.jp